

平成28年度
国際放送番組編成計画

国際放送局

目 次

1. 放送番組時刻表 ～別 表～
 2. 編成計画の要点————— 1～4
 3. 放送時間等 ————— 5～9
 - 放送時間（1日）
 - 部門別定時放送時間および比率（週間）
- ＜付表＞ラジオ国際放送の使用言語別放送時間（1日）
- ＜実施の期日＞
- 平成28年4月4日（月）から実施

2. 編成計画の要点

[テレビジョン国際放送]

ONHKワールドTV（英語・外国人向け放送）

◇ニュースの充実と平日夜間の強化

毎正時に放送している基幹ニュースを、海外からのリポートや解説を増やすなど、より本格的な国際ニュースとして刷新します。また、平日午後8時台にインタビュー番組を新設することで、大型ニュース番組との相乗効果をはかり、1時間トータルで見てもらふことを目指します。

◇国内放送と国際放送のさらなる連携

世界中に保存されている貴重な映像記録で激動の100年を描いた大型ドキュメンタリーシリーズや、NHKの地域放送局が制作した日本各地の魅力を紹介する番組など、国内放送の良質な番組を海外発信し、NHKならではのコンテンツ力を示すことで、国際的なプレゼンスを高めます。

◇日本への関心を高める番組の編成

東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年に向けて、日本の産業や科学技術を紹介する番組を充実・強化するとともに、NHKのネットワークを活用した新しいタイプの観光情報番組を開発します。また、日本文化を楽しみながら日本語を学習することができる番組を新設します。

◇新設番組の概要

＜国際独自番組＞

●「NHK NEWSLINE」

＜月～金・毎正時28分＞

＜土～日・毎正時10分＞

NHKワールドTVの基幹ニュース「NEWSLINE」をリニューアル。日本、アジアを中心に最新のニュースを専門家の解説を交えながらわかりやすく伝えるとともに、海外からのリポートを増やすなど、より本格的な国際ニュースとして刷新します。また、地域の放送局と連携し、その地域ならではの文化や技術などを海外に向けて発信します。

●「Direct Talk」

＜月～金・後8:45～9:00＞ほか

日本国内のビジネスリーダーや、科学技術、文化、スポーツなどさまざまな分野のキーパーソンのほか、世界各地で活躍する、時の人にインタビュー。世界が注目する人たちのビビッドなメッセージを発信します。

●「Inside Lens」

＜月・前10:30～11:00＞ほか

日本、アジアで活躍している国際派ディレクターたちと共同で、ドキュメンタリー

番組を制作、日本とアジアの“いま”を描きます。

●「H A I K U M A S T E R S」

＜月・後11:30～2:00＞ほか

世界中から番組ホームページに寄せられた写真と俳句を組み合わせた「P h o t o H a i k u」を、日本のH A I K U M A S T E Rの独自の感性と視点を交えながら鑑賞する双方向番組です。

●「J-T r i p P l a n」

＜月・後11:30～前0:00＞ほか

2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて、世界の関心が日本に集まるなか、東京や京都だけでなく、日本各地の魅力、観光情報を発信します。

●「B i z B u z z J a p a n」

＜金・前0:30～1:00＞ほか

日本のビジネスの最前線をその分野の第一線で活躍するエキスパートや国内外のマーケットを熟知するコメンテーターの解説などを交えながら伝えます。

●「A C e n t u r y o n F i l m」

＜土・後11:10～11:40＞ほか

NHKならではの大型ドキュメンタリーシリーズ「映像の世紀」と「新映像の世紀」を国際放送向けに再編集して世界に発信します。

●「J a p a n - e a s y」

＜日・後9:25～9:40＞ほか

日本文化を楽しみながら学べる新たな日本語学習番組です。さらに放送外でも予習復習などができるよう、番組と有機的に連動したウェブコンテンツを展開します。

＜英語化番組＞

●「F i r s t C l a s s」

＜土・前10:10～11:00＞ほか

Eテレの「白熱教室」を英語化。世界最高の知性による講義を通じて、知的好奇心を刺激します。

○NHKワールド・プレミアム（日本語・在外邦人向け放送）

◇日本のいまを伝えるニュース・情報番組

週末午前のニュース・情報番組を充実させます。1週間のニュースを伝え、関心が高いテーマをわかりやすく解説する番組、経済情報番組や討論番組、東日本大震災の被災地を応援する番組など、日本のいまと未来を考える番組を放送します。

このほか、世界の動きを伝えるニュース番組や、日本列島各地の表情を伝える番組などを通じて、最新情報を届けます。

◇「安全」と「安心」を支える情報

海外で暮らす日本人や旅行者の重要なライフラインとして、内外で起きた大規模な地震、津波などの自然災害や、事件・事故などの緊急事態発生時には速やかにニュースを特設するなど、迅速かつ的確な情報の提供に努めます。

[ラジオ国際放送]

○NHKワールド・ラジオ日本 （多言語・外国人向けサービス）

◇地域の特性に応じた多様な放送サービスの推進

日本の最新情報や話題を、17の言語を通じて全世界にわかりやすく伝えます。各地域の好適聴取時間や受信環境に合わせ、放送枠を新設・移設します。衛星ラジオの放送時間拡大をはじめ、中波・FM波・インターネットなど多様なメディアを活用し、リスナーのさらなる獲得を目指します。

◇ニュース・番組の充実

災害や有事の際には機動的に対応し、最新のニュースを的確に伝えます。また、番組では、日本各地の産業や技術を紹介するほか、さまざまな分野で活躍する人物に迫る新企画をスタートさせます。

（日本語・在外邦人向けサービス）

◇最新のニュース・多彩な番組の提供

国内の主要ニュース、情報番組、スポーツ中継、音楽番組、ラジオドラマなどを国内と同時に放送し、日本の情報を多彩に伝えます。

[インターネット]

○NHKワールド・オンライン

◇ビデオ・オン・デマンド サービスの大幅な拡充

27年度に13番組で開始した「NHKワールドTV」のビデオ・オン・デマンドサービスは、対象番組を20程度に増やして視聴者の期待に応えるとともに、「NHKワールド」への接触機会をより拡大します。

◇視聴アプリの機能改善と新デバイスへの対応

「ワールドTV」視聴アプリの機能を見直し、利用回数や利用時間の増加につながる改善を実施するほか、スマートフォン・タブレット端末以外にも、普及が進む新しいデバイスを対象としたアプリ開発に取り組みます。

◇ホームページの利便性をより向上

「NHKワールド」ホームページを訪れる利用者の関心に応じて、同ジャンルの番組情報をまとめて紹介するポータルサイト機能を整備し、利用者が目的のコンテンツに簡単にたどり着けるよう、サイトの改善をさらに進めます。

◇多言語サービスの充実

ビルマ語、ヒンディー語、スワヒリ語のホームページでテキスト化したニュースの提供を始め、全ての外国語ホームページでテキストと音声によるニュースを提供します。「ラジオ日本」の番組広報や放送中・放送後の音声提供を引き続き行うとともに、お便り・投稿募集などリスナーとの結びつきを強める場として積極的に活用します。

◇SNSを活用した情報発信強化

世界のインターネット利用者の間でコミュニケーションや情報収集のためのツールとして定着したSNSに向けて、「NHKワールド」のニュースや番組情報を発信します。SNS活用の取り組みを通じて「NHKワールド」のファンを増やし、ホームページのアクセス増加につなげます。

3. 放送時間等

○放送時間（１日）

[テレビジョン国際放送]

放 送 時 間	およそ２８時間
---------	---------

<NHKワールドTV（英語・外国人向け放送）>

放 送 時 間	２３時間以上
---------	--------

<NHKワールド・プレミアム（日本語・在外邦人向け放送）>

放 送 時 間	およそ５時間
---------	--------

*北米・欧州地域では、現地の生活時間にあわせて
各１日およそ５時間の放送を実施。

[ラジオ国際放送]

<NHKワールド・ラジオ日本>

放送時間（１８言語）	６４時間３０分
日本語 各言語（１７言語）	２４時間００分 ４０時間３０分

*使用言語別放送時間は<付表>参照

□短波放送

使用言語	放送区域	放送時間
日本語	中米、南米、中東・北アフリカ、アフリカ 極東ロシア、朝鮮半島、アジア大陸（北部） アジア大陸（中部）、東アジア アジア大陸（南部）、フィリピン・インドネシア 東南アジア、南西アジア 豪州・ニュージーランド	20時間
英語	欧州、アフリカ、アジア大陸（南部） フィリピン・インドネシア、東南アジア 南西アジア、豪州・ニュージーランド	24時間15分
中国語	朝鮮半島、アジア大陸（北部） アジア大陸（中部）、東アジア	
朝鮮語		
ロシア語	欧州、極東ロシア	
インドネシア語	アジア大陸（南部） フィリピン・インドネシア 東南アジア	
タイ語		
ベトナム語		
ビルマ語		
ベンガル語	南西アジア	
ヒンディー語		
ウルドゥー語		
フランス語	アフリカ	
ペルシャ語	中東・北アフリカ	
アラビア語		
スワヒリ語	アフリカ	
スペイン語	中米、南米	
ポルトガル語	南米	
18言語	15区域	44時間15分

□中波・FM放送

使用言語	放送区域	放送時間	短波と重複する 放送時間を除く
ロシア語	欧州	5時間45分	4時間45分
インドネシア語	フィリピン・インドネシア		
ベンガル語 ウルドゥー語	南西アジア		
ペルシャ語 アラビア語	中東・北アフリカ		
スワヒリ語	アフリカ		
7言語	5区域	5時間45分	4時間45分

□衛星ラジオ放送

使用言語	放送区域	放送時間	短波、中波・FMと重複する放送時間を除く
日本語	全区域	24時間	4時間
英語・中国語・朝鮮語 ロシア語・インドネシア語 タイ語・ベトナム語 ビルマ語・ベンガル語 ヒンディー語・ウルドゥー語 フランス語・ペルシャ語 アラビア語・スワヒリ語 スペイン語・ポルトガル語	全区域	37時間30分 (※1、2含む)	11時間30分
	欧州、中東・北アフリカ	※1 24時間00分	
英語・中国語・朝鮮語 ロシア語・タイ語 ベトナム語・ビルマ語 ベンガル語・ヒンディー語 ウルドゥー語	極東ロシア、朝鮮半島 アジア大陸（北部） アジア大陸（中部） 東アジア、アジア大陸（南部） フィリピン・インドネシア 東南アジア、南西アジア	※2 13時間30分	
18言語			15時間30分

○部門別定時放送時間および比率（週間）

〔テレビジョン国際放送〕

<NHKワールドTV（英語・外国人向け放送）>

	放送時間	比 率
報 道	時間 分 116・50	% 70.4
インフォメーション	49・10	29.6
合 計	166・00	100.0

<NHKワールド・プレミアム（日本語・在外邦人向け放送）>

	放送時間	比 率
報 道	時間 分 33・04	% 91.9
インフォメーション	2・04	5.8
娯楽	0・50	2.3
合 計	35・58	100.0

〔ラジオ国際放送〕

<NHKワールド・ラジオ日本>

□多言語・外国人向けサービス

	放送時間	比 率
報 道	時間 分 204・58	% 72.3
インフォメーション	78・32	27.7
合 計	283・30	100.0

□日本語・在外邦人向けサービス

	放送時間	比 率
報 道	時間 分 107・00	% 63.7
インフォメーション	58・25	34.8
娯 楽	2・35	1.5
合 計	168・00	100.0

<付表>

ラジオ国際放送の使用言語別放送時間（1日）

使用言語	放送時間
日本語	24時間00分
英語	2・50
中国語	2・50
朝鮮語	2・50
ロシア語	3・00
インドネシア語	3・45
タイ語	1・50
ベトナム語	1・20
ビルマ語	1・20
ベンガル語	3・15
ヒンディー語	2・20
ウルドゥー語	2・30
フランス語	2・00
ペルシャ語	2・10
アラビア語	3・45
スワヒリ語	2・15
スペイン語	1・00
ポルトガル語	1・30